

議案第102号関連資料

特別支援学級急増による特別支援教室の修繕費用について

特別支援学級の施設整備については、4月の入学までに間に合うように進めているところです。令和4年度におきましては、特別支援学級へ希望する児童の申し出が例年を大きく上回るなか、新年度開始までに特別支援教室を整備する必要があります。つきましては、修繕費用について12月補正予算でお願いするものです。

1 特別支援学級在籍者の推移

R1 特別支援学級		R2 特別支援学級		R3 特別支援学級		R4 特別支援学級 (見込み)		R3との比較	
在籍者数	学級数	在籍者数	学級数	在籍者数	学級数	在籍者数	学級数	在籍者数	学級数
450	110	510	118	576	131	733	155	+157	+24

令和元年から年々増加し、令和3年度から令和4年度の増加が大きく、在籍者数が157名、学級数も24学級増加を見込んでおり、令和3年度現計予算だけの対応が困難になっています。

2 12月補正の内容

特別支援教室への修繕内容は、黒板を低い位置のホワイトボードに変更したり、着替え用の間仕切りカーテンの設置、床をPタイルから長尺シートやタイルカーペットに変更したりします。そのほかに1教室を分割して2学級で使用できるように間仕切壁を設置したり、段差がある場合にはスロープを設置します。1教室あたりの平均修繕費用は昨年度実績で約96万円になります。

(12月補正要求額)

1,000千円(1教室あたりの平均整備費用)×24教室(令和4年度見込学級数)=24,000千円
(委託料)

※なお、予算については、財務室施設包括管理担当で執行します。